梅雨前線伴うダム防災情報(第2報)(終報)

鳴子ダム管理所では、梅雨前線に伴う大雨により7月13日20時 00分に「災害対策支部」を設置し、警戒に当たっておりましたが、 今後まとまった降雨の予想もなく、ダム流入量も100m3/sを下回っ たことから、7月14日 1時00分に「災害対策支部(注意体制)」 を解除しました。

- 1. 鳴子ダムの体制
 - ①7月13日20時00分「災害対策支部(注意体制)」発令
 - ②7月14日 1時00分「災害対策支部(注意体制)」解除
- 2. 鳴子ダムの現況

7月14日 1時00分現在の鳴子ダムのダム貯水池状況は以下のとおりです。

ダム貯水位ダム流入量

標高 243.25 メートル 毎秒 95.48 立法メートル

ダム放流量

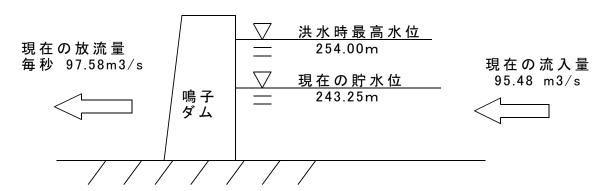
毎秒 95.48 立法メートル 毎秒 97.58 立法メートル

貯 水 率

89 %

流域平均時間雨量流域平均累計雨量

0ミリメートル(7月14日0時00分~1時00分) 150ミリメートル(7月10日15時~7月14日 1時)



3. 江合川の現況(1時00分現在)

荒雄水位観測所 2.34m (水防団待機水位 2.50m) 涌谷水位観測所 1.80m (水防団待機水位 3.20m)

4. 今後の見通し

ダム流入量は引き続き減少する見込みですが、貯水位維持のためダム放流を継続中ですので、引き続き下流河川の水位について十分に注意してください。

関連情報は鳴子ダムホームページ「リアルタイム情報」を参照してください。 http://www.thr.mlit.go.jp/naruko/

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 鳴子ダム管理所 管理所長 松川 正彦 専 門 職 浅野 隆郎 TEL 0229-82-2341 FAX 0229-83-3855